

ACC実地研修 HIV看護専門コース 実習達成度評価シート						
研修 目標						
	目標	達成（5点）	一部達成（3点）	未達成（1点）	自己	指導者
講 義	HIV医療と看護に関する専門的な知識を習得する。	専門的な知識を用いて、患者に療養に関する具体的な説明ができる。	専門的な知識を用いて、患者に療養に関する説明が概ねできる。	専門的な知識の理解不足、患者に療養に関する説明が不十分である。	点	点
臨 床 実 習	包括的な患者支援の実践に必要な知識と支援プロセスを実践から学ぶ。	実践の目的と理由を理解し、具体的に説明ができる。	実践の目的と理由について概ね理解し、説明ができる。	実践の目的や理解に不足があり、説明が十分にできない。	点	点
	院内外の多職種の役割を理解し、コーディネーション機能の実際を知る。	他職種の役割と連携・調整の目的を理解し、具体的に説明することができる。	他職種の役割と連携の流れを概ね理解し、説明することができる。	他職種の役割や連携の目的の理解不足のため、説明ができない。	点	点
ケース レポート	事例を通してHIV看護の包括的支援を理解し、課題の抽出とケアの方向性を整理できる	HIV看護の視点を踏まえた具体的なケアの方向性を示すことができる。	事例の情報を整理し、患者の状況や主な課題を抽出することができる。	事例の情報整理や患者の状況理解が不十分で、示すことができない。	点	点
総合	（12点以上/20点を合格ラインとする）				点	点
研修成果と課題						
指導者コメント						